

埼玉県議会議員

さいたま

地域から県政を見る(平成22年春号)

神山佐市



県政報告

発行 埼玉県議会 自由民主党議員団 神山佐市 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1



予算特別委員会締めくくり総括質疑(2月定例会/3月18日)で質問に立ち県の考えを鋭く質す神山県議。50分間という時間的制約の中、①農業問題について、②ハッ場ダムについて、③検視体制の充実・強化について、④教育問題について、という4項目の多岐にわたる課題を取り上げました。

2月定例会

積極予算で活力重視! 一般会計1兆6,764億円議決

埼玉県議会は3月26日、平成22年度予算一般会計1兆6,764億1,000万円を議決し終了しました。昨年からの経済状況によって県収入も減少する中、地域経済の活性化と県民が安心して暮らせるセーフティネットの充実を最優先にした、活力重視の積極的予算編成となっています。

最も特徴的なのは、雇用創出に向けた取り組みです。当面の経済対策、未来への投資、暮らしの安心保障、この3つを軸に、埼玉版グリーンニューディールの推進、あるいは雇用基金の活用を通じて、3年間で約7万人の雇用創出を目指し取り組んでいきます。

これまでも、限られた財源の中でいかに県民生活を支えていくのかという点を中心に主張してきましたが、部分的ではありますが幾つかの前進ある予算になったと評価しています。

平成22年度

監査委員/図書室委員
警察危機管理防災委員
少子・高齢福祉社会対策特別委員



雇用 6400人 新雇用実現!

- ふるさと雇用再生
- 緊急雇用創出

両基金を活用し

積極的に事業を展開し、市町村とも連携して雇用を確保します



就業支援 職を失うことは貧困や死に直結しやすく、また人格の破壊にもつながりかねません

- 就職未内定の学生・高校生・若年求職者やフリーターの就業支援を実施
- 新たな農業担い手の育成
- 障害者の就業先企業の開拓
- 福祉分野の資格取得助成

※詳細はハローワークやヤングキャリアセンターにお問い合わせ下さい。



中小企業 経営を守る! きびしい経営状況に大きな応援

- セーフティー緊急融資 400→1,000億に
- 借換資金 500→900億
- 融資期間は7→10年に延長
- 限度額は8,000万→1億に拡大
- 据置期間は6カ月→1年に延長



発注 確量保 地元中小企業に仕事を!

- きめ細かなインフラ整備 道路の修繕や信号機の新設など、零細業者でも受注できる小規模な工事や修繕を進める
- 公共事業で一定の仕事を確保 道路や河川など、必要な公共事業を継続実施
- 県営住宅の建替えなど 406戸の共同住宅建替えや耐震改修、また流域下水道の建設改良費を、苦しい台所の中で確保、増額しました。



- 介護福祉士資格取得の経費を助成します 合格者に対し受験手数料の全額および実技講習料の半額を助成
- 待遇の改善 職員給与の引上げに取り組む事業者に助成

3年間で7万人の雇用を創出

福祉・環境など重点支援

平成22年度 一般会計当初予算